



NSENGI

ニュースリリース

2016年 6月27日

新日鉄住金エンジニアリング株式会社

ベトナム Ton Dong A 社向けエアナイフ『NSblade®』の受注について

新日鉄住金エンジニアリング株式会社（代表取締役社長：藤原 真一、本社：東京都品川区、以下「当社」）は、このたび、ベトナムの鉄鋼メーカー Ton Dong A 社（以下「TDA社」）より、鋼板処理の付帯技術であるエアナイフ『NSblade®』^{※1}を受注いたしました。

エアナイフ『NSblade®』は、鋼板の表面品質改善とランニングコスト削減効果が有り、その効果は国内の試験プラントで実証され、これまでベトナムをはじめとした東南アジア諸国や中国などから、複数の注文を頂いております^{※2}。本件は、2013年に当社と重慶新聯鋼鉄設備技術有限公司^{※3}が共同で納入したNo.4 溶融亜鉛メッキライン（以下「CGL」）において、エアナイフ『NSblade®』が高速通板時の薄メッキや、幅広いメッキ付着量で高品質のメッキ鋼板を製造可能とした事がお客様より高く評価され、他社製のNo.3 CGLへのエアナイフ『NSblade®』の設置につながりました。

当社および重慶新聯鋼鉄設備技術有限公司は、これからも高付加価値を生む技術を提供する事で、メッキ鋼板の品質向上および設備の安定的な稼働を実現し、お客様の事業発展に貢献し続けてまいります。

【TDA社 No.4 CGL 操業実績】

当社エアナイフ

「NS blade®」 for No.4CGL



メッキ後のコイル

⇒美しい表面外観及びフラット巻を達成

(USA 向け輸出用コイル)



※1：エアナイフ『NS blade®』概要および効果

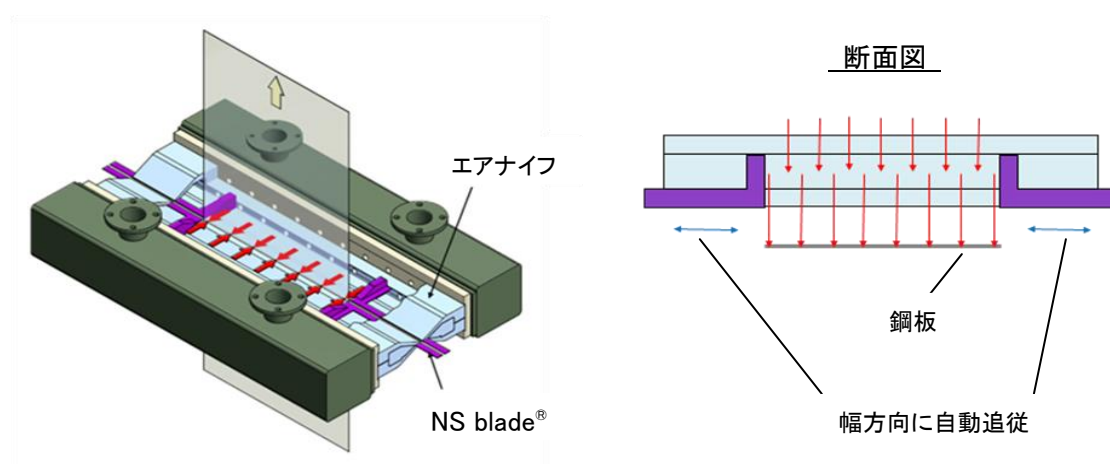
①概要

エアナイフから出るワイピングガスを、鋼板の幅に合わせて幅方向に均一に噴出させ、鋼板エッジ部から外側でのワイピングガスの衝突を防ぐもの。また、鋼板の幅や位置の変動に合わせて、ワイピングガスの噴出幅と位置は、自動追従される。

②効果

- ・高速通板時に発生する亜鉛の飛散や、鋼板の両端と中心部のメッキ厚が不均一になる現象の抑制。それによる、鋼板表面品質の向上。
- ・亜鉛およびワイピングガスの消費量削減による、ランニングコスト削減。
- ・エアナイフ騒音の抑制。

【模式図】



※2：エアナイフ『NS blade®』納入実績

国名：ベトナム・タイ・マレーシア・中国

※3：重慶新聯鋼鉄設備技術有限公司

2009年に当社と重慶賽迪工業炉有限公司が重慶に設立した合弁会社。

- ◆英文名称：CN Steel Plant Engineering Co., Ltd (略称 CNSE)
- ◆出資比率：新日鉄住金エンジニアリング(株) 51% (510 万元)
重慶賽迪工業炉有限公司 49% (490 万元)
- ◆総経理：林 秀之 (当社より派遣)
- ◆事業内容：鋼板処理ラインの設計・製造・機器調達・販売等

【お問い合わせ先】

CSR・広報部 広報室 03-6665-2366

URL <https://www.eng.nssmc.com/ask/>

以上